

生分解性マルチ導入推進シンポジウム2022のご案内

生分解性マルチが注目されています。

生分解性マルチは土壌にすき込むと微生物が分解するので、はぎ取り作業・回収処理が不要です。

収穫後の労力や時間を短縮したい、廃プラスチックの排出量を削減したい農業者・産地におすすめします。

本シンポジウムでは生分解性マルチの使用例を紹介します。

生分解性マルチの導入を考えている農業者、産地の方、普及に取り組んでいる方、どうぞご参加下さい。

と き：2022年3月16日（水）10：10～12：00

東京・神田 エッサムホール2号館401会議室(東京都千代田区内神田3-24-5)

および Zoomで同時配信

主 催：農業用生分解性資材普及会

■参加費：無料

■シンポジウムプログラム

- 主催者挨拶 10:10～10:15
- 基調講演 生分解性マルチの特徴と使いこなし
農業用生分解性資材普及会 10:15～10:30
- 今年度の栽培実証報告 千葉県JA長生管内 葉ニンニクの栽培 10:30～10:50
- 導入事例報告
ロマネスコ・落花生：福島県喜多方市 10:50～11:10
ナス：京都府京都市 11:10～11:30
- 栽培試験紹介 鳥取県園芸試験場のスイカ栽培について 11:30～11:40
- 質疑・討議 生分解性マルチの導入・普及へのアドバイス 11:40～12:00
ユニック(株) 坂井久純 氏
農研機構 農業環境変動研究センター 北本宏子 氏
東京都農林総合研究センター 島地英夫 氏
農業用生分解性資材普及会会員
- 閉会

参加申込方法、申込書は次頁にあります

